

観点 1 知識・技能 2 思考・判断・表現 3 主体的に学習に取り組む態度

単元指導	観点	単元の評価基準（学習評価）	具体的評価基準（おおむね満足はB）	評価方法・場面	弱点克服
共通	3	・振り返りシートを記入し、自身の成果や課題を把握し、自身の課題に合わせた学習に取り組もうとしている。	・Lesson ごとに振り返りシートを記入し、自身の学習状況を把握させ、学習に対する前向きな態度を評価する。 条件①学んだことや学んだことをどう活用しようとしているかを記入している。 条件②自身の課題克服に向けて、どう取り組もうとしているかを記入している。 A：①②を満たしている B：①を満たしている C：Bを満たしていない	・活動の観察 ・振り返りシート	・少人数授業 ・個別指導
Starter 英語の文字と音 へボン式ローマ字	1	＜知識＞ ・アルファベットの読み方について、それらの特徴や読むときのきまりに関する事項を理解している。 ・へボン式ローマ字について、それらの特徴や書くとき・読むときのきまりに関する事項を理解している。 ＜技能＞ (L)・アルファベットの音読み・名前読みそれぞれの発音の違いを理解し、発音された音がどのアルファベットなのか聞き取る技能を身につけている。 (R)・アルファベットの大文字と小文字について、それらの特徴を理解し、読み取る技能を身につける。	＜知識・技能＞ (L&R)・アルファベットを見て、当該の言語材料を聞き[読み]、該当するアルファベットについて問いに答えさせ、その出来を評価する。 (S)・アルファベットを見て、アルファベットの音読み・名前読みそれぞれを発音させて、その出来を評価する。 (W)・へボン式ローマ字を含む文章を読み、該当する日本語をへボン式ローマ字で書かせて、その出来を評価する。	・定期テスト ・小テスト ・外国人講師による評価 ・活動の観察 ・課題提出	

	1	ている。 ・ヘボン式ローマ字について、それらの特徴を理解し、読み取る技能を身につけている。 (S)・アルファベットの発音のルールを理解し、有声・無声や口の形を意識しながら正しく発音することができる。 (W)・アルファベットの大文字と小文字について、それらの特徴や書くときのきまりを意識して正しく書くことができる。 ・ヘボン式ローマ字について、それらの特徴や書くときのきまりを意識して正しく書くことができる。			
Lesson1 About Me be 動詞現在形 一般動詞現在形	2	<思考・判断・表現> (L)・教室での授業で、新しいクラスメイトのことを知るために、(話し手の) 名前や好きなことなどについて話された英文を聞いて、概要を捉えている。 ・昼休みに学校内で、新しいクラスメイトのことを知るために、(話し手の) 名前や好きなことなどについて話された英文を聞いて、概要を捉えている。 ・放課後に、新しいクラスメイトのことを知るために、(話し手の) 趣味や好きなものについて話された英文を聞いて、概要を捉えている。 (R)・初めて出会った ALT の先生のプロフィールをまとめるために、先生の出身地や好きなことなどについて書かれた記事を読んで、概要を捉えている。	<思考・判断・表現> (L)・「聞いてみよう」と同様の長さ・内容の音声を聞き、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価する。 (R)・Read のテキストと同様の長さ・内容の記事を読み、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価する。 A：8割以上が正解 B：5割以上が正解 C：正解が5割に満たない (S)・「話してみよう」と同様の目的・場面・状況で即興で伝えさせ、その出来を評価する。 ・「話してみよう」と同様の目的・場面・状況で、即興で話させ、その出来を評価する。 条件①：目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。	・定期テスト ・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価 ・活動の観察 ・課題提出	

	・初めて出会った ALT の先生のプロフィールをまとめるために、先生にたずねたいことやその回答について書かれた記事を読んで、概要を捉えている。 ・学校の先生のプロフィールをまとめるために、先生の趣味について書かれた記事を読んで、概要を捉えている。 (S)・教室の授業で、新しいクラスメイトと互いのことを知るために、自分や相手の趣味や好きなものについて、簡単な語句や文を用いて、質問や事実などを即興で伝え合っている。 ・放課後に、新しいクラスメイトと互いのことを知るために、自分や相手の趣味や好きなものについて、簡単な語句や文を用いて、質問や事実、自分の考えなどを即興で伝え合っている。 ・昼休みに学校内で、新しいクラスメイトと互いのことを知るために、自分の名前や好きなことなどについて、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを即興で話している。 (W)・ALT の先生に自分のことについて知ってもらうために、自分の名前や好きなことなどについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書いている。 ・ALT の先生のことを知るために、ALT の先生にたずねたいことについて、質問などを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書いている。	条件②：即興で伝え合っている。 A：①②を満たしている（不自然な間がなく、即興で話している） B：①を満たしている（時々つまることがある） C：B を満たしていない (W)・Write と同様の目的・場面・状況で、正確に文を書かせ、その出来を評価する。 条件①：目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。 条件②：読み手に伝わりやすい構成になるように工夫している。 A：①②を満たしている（言語的な誤りがほとんどない） B：①を満たしている（いくつか言語的誤りがあるが、読み手が理解できる文章である） C：B を満たしていない		
--	---	--	--	--

	2	・ALT の先生に自分のことを知ってもらうために、自分の趣味や好きなものについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書いている。			
	1	<知識> be 動詞と一般動詞の現在形（1・2 人称）の特徴やきまりに関する事項を理解している。 <技能> (L) be 動詞と一般動詞の現在形（1・2 人称）などを活用して、（話し手の）名前や好きなことなどについて話された英文の内容を聞き取る技能を身に付けている。 (R) be 動詞と一般動詞の現在形（1・2 人称）などを活用して、先生の出身地や好きなことなどについて書かれた英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 (S) 自分の名前や好きなことについて、be 動詞と一般動詞の現在形（1・2 人称）などを用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを即興で話す技能を身に付けている。 (W) 自分の名前や好きなことなどについて、be 動詞と一般動詞の現在形（1・2 人称）のなどを用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを正確に書く技能を身に付けている。	<知識・技能> (L)「聞いてみよう」と同様の長さ・内容で、当該の言語材料を含む文を聞き、その内容についての問いに答えさせ、その出来を評価する。 (R)Read と同様の長さ・内容で、当該の言語材料を含む文を読み、その内容についての問いに答えさせ、その出来を評価する。 (T)当該の言語材料を含む文を使って、「話してみよう」と同様の話題について即興で伝えさせ、その出来を評価する。 (S)当該の言語材料を含む文を使って、「話してみよう」と同様の話題について即興で話させ、その出来を評価する。 (W)当該の言語材料を含む文を使って、Write と同様の話題について正確に文を書かせ、その出来を評価する。 A：8 割以上が正解 B：5 割以上が正解 C：正解が 5 割に満たない	・定期考査 ・活動の観察 ・課題の提出 ・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価 ・小テスト	
	3	<主体的に学習に取り組む態度> (L)・教室での授業で、新しいクラスメイトのことを知るために、（話し手の）名前や好きなことなどについて話された英文を聞いて、概要を捉えよう	<主体的に学習に取り組む態度> (L)・「聞いてみよう」と同様の長さ・内容の音声を聞き、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価する。	・活動の観察 ・振り返りシート ・アンケート	

	としている。 ・昼休みに学校内で、新しいクラスメイトのことを知るために、(話し手の) 名前や好きなことなどについて話された英文を聞いて、概要を捉えようとしている。 ・放課後に、新しいクラスメイトのことを知るために、(話し手の) 趣味や好きなものについて話された英文を聞いて、概要を捉えようとしている。 (R)・初めて出会った ALT の先生のプロフィールをまとめるために、先生の出身地や好きなことなどについて書かれた記事を読んで、概要を捉えようとしている。 ・初めて出会った ALT の先生のプロフィールをまとめるために、先生にたずねたいことやその回答について書かれた記事を読んで、概要を捉えようとしている。 ・学校の先生のプロフィールをまとめるために、先生の趣味について書かれた記事を読んで、概要を捉えようとしている。 (S)・教室の授業で、新しいクラスメイトと互いのことを知るために、自分や相手の趣味や好きなものについて、簡単な語句や文を用いて、質問や事実などを即興で伝え合おうとしている。 ・放課後に、新しいクラスメイトと互いのことを知るために、自分や相手の趣味や好きなものについて、簡単な語句や文を用いて、質問や事実、自分の考えなどを即興で伝え合おうとしている。 ・昼休みに学校内で、新しいクラスメイトと互いのことを知るために、自分の名前や好きなことな	(R)・Read のテキストと同様の長さ・内容の記事を読み、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価する。 A：8割以上が正解 B：5割以上が正解 C：正解が5割に満たない (S)・「話してみよう」と同様の目的・場面・状況で即興で伝えさせ、その出来を評価する。 ・「話してみよう」と同様の目的・場面・状況で、即興で話させ、その出来を評価する。 条件①：目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。 条件②：即興で伝え合っている。 A：①②を満たしている（不自然な間がなく、即興で話している） B：①を満たしている（時々つまることがある） C：B を満たしていない (W)・Write と同様の目的・場面・状況で、正確に文を書かせ、その出来を評価する。 条件①：目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。 条件②：読み手に伝わりやすい構成になるように工夫している。 A：①②を満たしている（言語的な誤りがほとんどない） B：①を満たしている（いくつか言語的誤りがあるが、読み手が理解できる文章である） C：B を満たしていない	・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価 ・課題提出	
--	--	--	---	--

	3	どについて、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを即興で話そうとしている。 (W)・ALT の先生に自分のことについて知ってもらうために、自分の名前や好きなことなどについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書こうとしている。 ・ALT の先生のことを知るために、ALT の先生にたずねたいことについて、質問などを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書こうとしている。 ・ALT の先生に自分のことを知ってもらうために、自分の趣味や好きなものについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書こうとしている。			
Lesson 2 English Camp 助動詞 can	2	<思考・判断・表現> (L)English Camp で出会った参加者のことを知るために、できることやできないことについて話された英文を聞いて、概要を捉えている。 (R)初めて出会った先生のプロフィールをまとめるために、先生のできることやできないことについて書かれた紹介文を読んで、概要を捉えている。 (T)English Camp のタレントショーに参加するために、できることについて、簡単な語句や文を用いて質問や事実などを即興で伝え合っている。	<思考・判断・表現> (L)・「聞いてみよう」と同様の長さ・内容の音声を聞き、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価する。 (R)・Read のテキストと同様の長さ・内容の記事を読み、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価する。 A：8割以上が正解 B：5割以上が正解 C：正解が5割に満たない	・定期考査 ・活動の観察 ・課題の提出 ・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価 ・小テスト	

	2	(S)English Camp で出会った参加者と互いのことを知るために、自分の家族や友達について、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを即興で話している。 (W)自分と友達について紹介するために、自分と友達ができることについて事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書いている。	(S)・「話してみよう」と同様の目的・場面・状況で即興で伝えさせ、その出来を評価する。 ・「話してみよう」と同様の目的・場面・状況で、即興で話させ、その出来を評価する。 条件①：目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。 条件②：即興で伝え合っている。 A：①②を満たしている（不自然な間がなく、即興で話している） B：①を満たしている（時々つまることがある） C：B を満たしていない (W)・Write と同様の目的・場面・状況で、正確に文を書かせ、その出来を評価する。 条件①：目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。 条件②：読み手に伝わりやすい構成になるように工夫している。 A：①②を満たしている（言語的な誤りがほとんどない） B：①を満たしている（いくつか言語的誤りがあるが、読み手が理解できる文章である） C：B を満たしていない		
	1	<知識> 助動詞 can の肯定文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。 <技能> (L) 助動詞 can の肯定文・否定文などを活用して、（本人やその家族が）できることやできないこ	<知識・技能> (L)「聞いてみよう」と同様の長さ・内容で、当該の言語材料を含む文を聞き、その内容についての問いに答えさせ、その出来を評価する。 (R)Read と同様の長さ・内容で、当該の言語材料を含む文を読み、その内容についての問いに答えさせ、その出	・活動の観察 ・振り返りシート ・アンケート ・パフォーマンステスト	

	1	とについて話された英文の内容を聞き取る技能を身に付けている。 (R) 助動詞 can の肯定文・否定文などを活用して、先生のできることやできないことについて書かれた英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 (S) 自分の家族や友だちについて、助動詞 can の肯定文・否定文などを用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを即興で話す技能を身に付けている。 (W) 自分と友だちができることについて、助動詞 can の肯定文・否定文などを用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを正確に書く技能を身に付けている。	来を評価する。 (T)当該の言語材料を含む文を使って、「話してみよう」と同様の話題について即興で伝えさせ、その出来を評価する。 (S)当該の言語材料を含む文を使って、「話してみよう」と同様の話題について即興で話させ、その出来を評価する。 (W)当該の言語材料を含む文を使って、Write と同様の話題について正確に文を書かせ、その出来を評価する。 A：8割以上が正解 B：5割以上が正解 C：正解が5割に満たない	・外国人講師による評価 ・課題提出	
	3	<主体的に学習に取り組む態度> (L)English Camp で出会った参加者のことを知るために、できることやできないことについて話された英文を聞いて、概要を捉えようとしている。 (R)初めて出会った先生のプロフィールをまとめるために、先生のできることやできないことについて書かれた紹介文を読んで、概要を捉えようとしている。 (T)English Camp のタレントショーに参加するために、できることについて、簡単な語句や文を用いて質問や事実などを即興で伝え合おうとしている。 (S)English Camp で出会った参加者と互いのことを知るために、自分の家族や友達について、簡単	<主体的に学習に取り組む態度> (L)・「聞いてみよう」と同様の長さ・内容の音声を聞き、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価する。 (R)・Read のテキストと同様の長さ・内容の記事を読み、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価する。 A：8割以上が正解 B：5割以上が正解 C：正解が5割に満たない (S)・「話してみよう」と同様の目的・場面・状況で即興で伝えさせ、その出来を評価する。 ・「話してみよう」と同様の目的・場面・状況で、即興で話させ、その出来を評価する。	・定期テスト ・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価 ・活動の観察 ・課題提出	

	3	な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを即興で話そうとしている。 (W)自分と友達について紹介するために、自分と友達ができることについて事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書こうとしている。	条件①：目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。 条件②：即興で伝え合っている。 A：①②を満たしている（不自然な間がなく、即興で話している） B：①を満たしている（時々つまることがある） C：Bを満たしていない (W)・Writeと同様の目的・場面・状況で、正確に文を書かせ、その出来を評価する。 条件①：目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。 条件②：読み手に伝わりやすい構成になるように工夫している。 A：①②を満たしている（言語的な誤りがほとんどない） B：①を満たしている（いくつか言語的誤りがあるが、読み手が理解できる文章である） C：Bを満たしていない		
Lesson 3 Our New Friend This is / This is not I like him [her]. / Who is ...?	2	<思考・判断・表現> (L)インドについて知るために、インドで有名なものについて話された英文を聞いて、概要を捉えている。 (R)友達に宛てたはがきの内容をまとめるために、紹介したい言葉や近況について書かれたはがきを読んで、内容を理解できる。 (T)海外の人に自分の街のことを知ってもらうために、町にあるものについて、簡単な語句や文を用いて、写真や絵を使ったクイズの質問と答えなど	<思考・判断・表現> (L)・「聞いてみよう」と同様の長さ・内容の音声を聞き、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価する。 (R)・Readのテキストと同様の長さ・内容の記事を読み、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価する。 A：8割以上が正解 B：5割以上が正解 C：正解が5割に満たない	・定期テスト ・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価 ・活動の観察 ・課題提出	

	2	を即興で伝え合っている。 (S)海外の人に日本のことを知ってもらうために、日本のものについて、簡単な語句や文を用いて、事実などを即興で話している。 (W)海外の人に日本のことを知ってもらうために、日本の文化や伝統について、事実などを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書いている。	(S)・「話してみよう」と同様の目的・場面・状況で即興で伝えさせ、その出来を評価する。 ・「話してみよう」と同様の目的・場面・状況で、即興で話させ、その出来を評価する。 条件①：目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。 条件②：即興で伝え合っている。 A：①②を満たしている（不自然な間がなく、即興で話している） B：①を満たしている（時々つまることがある） C：B を満たしていない (W)・Write と同様の目的・場面・状況で、正確に文を書かせ、その出来を評価する。 条件①：目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。 条件②：読み手に伝わりやすい構成になるように工夫している。 A：①②を満たしている（言語的な誤りがほとんどない） B：①を満たしている（いくつか言語的誤りがあるが、読み手が理解できる文章である） C：B を満たしていない		
	1	<知識> ・be 動詞（3 人称）の 肯定文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。 ・be 動詞（3 人称）の疑問文の特徴やきまりに関する事項や、What is this?の意味や働きを理解している。	<知識・技能> (L)「聞いてみよう」と同様の長さ・内容で、当該の言語材料を含む文を聞き、その内容についての問いに答えさせ、その出来を評価する。 (R)Read と同様の長さ・内容で、当該の言語材料を含む文を読み、その内容についての問いに答えさせ、その出	・活動の観察 ・振り返りシート ・アンケート ・パフォーマンステスト	

	・ Who is this?の意味や働きや、人称代名詞（目的格）の特徴やきまりに関する事項を理解している。 <技能> (L)・ be 動詞（3 人称）の 肯定文・否定文などを活用して、インドで有名なものについて話された英文の内容を聞き取る技能を身に付けている。 ・ be 動詞（3 人称）の疑問文や What is this?などを活用して、それぞれの文字の特徴について話された英文の内容を聞き取る技能を身に付けている。 ・ Who is this?や人称代名詞（目的格）などを活用して、それぞれのキャラクターの名前や特徴について話された英文の内容を聞き取る技能を身に付けている。 (R)・ be 動詞（3 人称）の 肯定文・否定文などを活用して、紹介したいことばや近況について書かれた英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 ・ be 動詞（3 人称）の疑問文や What is this?などを活用して、神社や絵馬について書かれた英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 ・ Who is this?や人称代名詞（目的格）などを活用して、大島希巳江さんについて書かれた英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 (S) ・日本のものについて、be 動詞（3 人称）の肯定文・否定文などを用いて、事実などを即興で話す技能を身に付けている。	来を評価する。 (T)当該の言語材料を含む文を使って、「話してみよう」と同様の話題について即興で伝えさせ、その出来を評価する。 (S)当該の言語材料を含む文を使って、「話してみよう」と同様の話題について即興で話させ、その出来を評価する。 (W)当該の言語材料を含む文を使って、Write と同様の話題について正確に文を書かせ、その出来を評価する。 A：8 割以上が正解 B：5 割以上が正解 C：正解が 5 割に満たない	・ 外国人講師による評価 ・ 課題提出	
--	---	---	-----------------------------------	--

	1	・日本のものについて、be 動詞（3 人称）の 肯定文・否定文などを用いて、事実などを即興で話す技能を身に付けている。 (T) ・町にあるものについて、be 動詞（3 人称）の疑問文や What is this?などを用いて、写真や絵を使ったクイズの質問と答えを即興で伝え合う技能を身に付けている。 (W) ・日本の文化や伝統について、be 動詞（3 人称）の 肯定文・否定文などを用いて、事実などを正確に書く技能を身に付けている。 ・日本の文化や伝統について、be 動詞（3 人称）の 肯定文・否定文などを用いて、事実などを正確に書く技能を身に付けている。 ・町にあるものについて、be 動詞（3 人称）の疑問文や What is this?などを用いて、写真や絵を使ったクイズの質問と答えを正確に書く技能を身に付けている。 ・有名人やキャラクターについて、Who is this?や人称代名詞（目的格）などを用いて、写真や絵を使って事実や自分の気持ちを正確に書く技能を身に付けている。			
	3	<主体的に学習に取り組む態度> (L)インドについて知るために、インドで有名なものについて話された英文を聞いて、概要を捉えようとしている。 (R)友達に宛てたはがきの内容をまとめるために、紹介したい言葉や近況について書かれたはがきを読んで、内容を理解しようとしている。	<主体的に学習に取り組む態度> (L)・「聞いてみよう」と同様の長さ・内容の音声を聞き、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価する。 (R)・Read のテキストと同様の長さ・内容の記事を読み、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価する。	・定期テスト ・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価 ・活動の観察 ・課題提出	

	3	(T)海外の人に自分の街のことを知ってもらうために、町にあるものについて、簡単な語句や文を用いて、写真や絵を使ったクイズの質問と答えなどを即興で伝え合おうとしている。 (S)海外の人に日本のことを知ってもらうために、日本のものについて、簡単な語句や文を用いて、事実などを即興で話そうとしている。 (W)海外の人に日本のことを知ってもらうために、日本の文化や伝統について、事実などを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書こうとしている。	A：8割以上が正解 B：5割以上が正解 C：正解が5割に満たない (S)・「話してみよう」と同様の目的・場面・状況で即興で伝えさせ、その出来を評価する。 ・「話してみよう」と同様の目的・場面・状況で、即興で話させ、その出来を評価する。 条件①：目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。 条件②：即興で伝え合っている。 A：①②を満たしている（不自然な間がなく、即興で話している） B：①を満たしている（時々つまることがある） C：Bを満たしていない (W)・Writeと同様の目的・場面・状況で、正確に文を書かせ、その出来を評価する。 条件①：目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。 条件②：読み手に伝わりやすい構成になるように工夫している。 A：①②を満たしている（言語的な誤りがほとんどない） B：①を満たしている（いくつか言語的誤りがあるが、読み手が理解できる文章である） C：Bを満たしていない		
Lesson 4 My Family, My Hometown	2	<思考・判断・表現> (W) English Camp に申し込むために、名前や誕生日、好きなものなどについて、簡単な語句や文を	<思考・判断・表現> (L)・「聞いてみよう」と同様の長さ・内容の音声を聞き、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価	・定期テスト ・パフォーマンステスト	

3 人称単数現在形	2	用いて、事実や自分の考えを正確に書いている。 (S) English Camp で参加者が互いのことを知るために、自分の身の回りの人や有名人について、簡単な語句や文を用いて、事実などを即興で話している。	する。 (R)・Read のテキストと同様の長さ・内容の記事を読み、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価する。 A：8割以上が正解 B：5割以上が正解 C：正解が5割に満たない (S)・「話してみよう」と同様の目的・場面・状況で即興で伝えさせ、その出来を評価する。 ・「話してみよう」と同様の目的・場面・状況で、即興で話させ、その出来を評価する。 条件①：目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。 条件②：即興で伝え合っている。 A：①②を満たしている（不自然な間がなく、即興で話している） B：①を満たしている（時々つまることがある） C：B を満たしていない (W)・Write と同様の目的・場面・状況で、正確に文を書かせ、その出来を評価する。 条件①：目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。 条件②：読み手に伝わりやすい構成になるように工夫している。 A：①②を満たしている（言語的な誤りがほとんどない） B：①を満たしている（いくつか言語的誤りがあるが、読み手が理解できる文章である）	・外国人講師による評価 ・活動の観察 ・課題提出	
-----------	---	---	---	---	--

			C : B を満たしていない		
	1	<知識> 3 人称単数現在形の特徴やきまりに関する事項を理解している。 <技能> (L) 3 人称単数現在形などを活用して、家族のことについて話された英文の内容を聞き取る技能を身に付けている。 (R) 3 人称単数現在形などを活用して、家族のことについて書かれた英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 (T) 1 日の生活について、3 人称単数現在形などを用いて、普段自分が何時に何をするかを即興で伝え合う技能を身に付けている。 (S) 1 日の生活について、3 人称単数現在形などを用いて、普段自分が何時に何をするかを即興で話す技能を身に付けている。 (W) 1 日の生活について、3 人称単数現在形などを用いて、普段自分が何時に何をするかを正確に書く技能を身に付けている。	<知識・技能> (L)「聞いてみよう」と同様の長さ・内容で、当該の言語材料を含む文を聞き、その内容についての問いに答えさせ、その出来を評価する。 (R)Read と同様の長さ・内容で、当該の言語材料を含む文を読み、その内容についての問いに答えさせ、その出来を評価する。 (T)当該の言語材料を含む文を使って、「話してみよう」と同様の話題について即興で伝えさせ、その出来を評価する。 (S)当該の言語材料を含む文を使って、「話してみよう」と同様の話題について即興で話させ、その出来を評価する。 (W)当該の言語材料を含む文を使って、Write と同様の話題について正確に文を書かせ、その出来を評価する。 A : 8 割以上が正解 B : 5 割以上が正解 C : 正解が 5 割に満たない	・活動の観察 ・振り返りシート ・アンケート ・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価 ・課題提出	
	3	<主体的に学習に取り組む態度> (W) English Camp に申し込むために、名前や誕生日、好きなものなどについて、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考えを正確に書こうとしている。 (S) English Camp で参加者が互いのことを知るために、自分の身の回り的人や有名人について、簡単な語句や文を用いて、事実などを即興で話そう	<主体的に学習に取り組む態度> (L)・「聞いてみよう」と同様の長さ・内容の音声を聞き、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価する。 (R)・Read のテキストと同様の長さ・内容の記事を読み、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価する。 A : 8 割以上が正解	・定期テスト ・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価 ・活動の観察 ・課題提出	

	3	としている。	B：5割以上が正解 C：正解が5割に満たない (S)・「話してみよう」と同様の目的・場面・状況で即興で伝えさせ、その出来を評価する。 ・「話してみよう」と同様の目的・場面・状況で、即興で話させ、その出来を評価する。 条件①：目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。 条件②：即興で伝え合っている。 A：①②を満たしている（不自然な間がなく、即興で話している） B：①を満たしている（時々つまることがある） C：Bを満たしていない (W)・Writeと同様の目的・場面・状況で、正確に文を書かせ、その出来を評価する。 条件①：目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。 条件②：読み手に伝わりやすい構成になるように工夫している。 A：①②を満たしている（言語的な誤りがほとんどない） B：①を満たしている（いくつか言語的誤りがあるが、読み手が理解できる文章である） C：Bを満たしていない		
Lesson 5 School Life in the U.S.A. 現在進行形	2	<思考・判断・表現> (R) リサとケビンがしている放課後の活動をまとめるために、アメリカの中学校生活について書かれたメールを読んで、概要を捉えている。	<思考・判断・表現> (L)・「聞いてみよう」と同様の長さ・内容の音声を聞き、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価する。	・定期テスト ・パフォーマンステスト ・外国人講師	

	2	(W) 日本の学校をリサに紹介するために、学校生活や行事について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書いている。	(R)・Read のテキストと同様の長さ・内容の記事を読み、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価する。 A：8割以上が正解 B：5割以上が正解 C：正解が5割に満たない (S)・「話してみよう」と同様の目的・場面・状況で即興で伝えさせ、その出来を評価する。 ・「話してみよう」と同様の目的・場面・状況で、即興で話させ、その出来を評価する。 条件①：目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。 条件②：即興で伝え合っている。 A：①②を満たしている（不自然な間がなく、即興で話している） B：①を満たしている（時々つまることがある） C：B を満たしていない (W)・Write と同様の目的・場面・状況で、正確に文を書かせ、その出来を評価する。 条件①：目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。 条件②：読み手に伝わりやすい構成になるように工夫している。 A：①②を満たしている（言語的な誤りがほとんどない） B：①を満たしている（いくつか言語的誤りがあるが、読み手が理解できる文章である） C：B を満たしていない	による評価 ・活動の観察 ・課題提出	
--	---	--	---	--	--

	1	<知識> 現在進行形の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。 <技能> (L) 現在進行形の肯定文などを活用して、写真の人物について話された英文の内容を聞き取る技能を身に付けている。 (R) 現在進行形の肯定文などを活用して、学校生活について書かれた英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 (S) 世界の中学生の生活について、現在進行形の肯定文などを用いて、何時に何をしているかを即興で話す技能を身に付けている。 (W) 世界の中学生の生活について、現在進行形の肯定文などを用いて、何時に何をしているかを正確に書く技能を身に付けている。	<知識・技能> (L)「聞いてみよう」と同様の長さ・内容で、当該の言語材料を含む文を聞き、その内容についての問いに答えさせ、その出来を評価する。 (R)Read と同様の長さ・内容で、当該の言語材料を含む文を読み、その内容についての問いに答えさせ、その出来を評価する。 (T)当該の言語材料を含む文を使って、「話してみよう」と同様の話題について即興で伝えさせ、その出来を評価する。 (S)当該の言語材料を含む文を使って、「話してみよう」と同様の話題について即興で話させ、その出来を評価する。 (W)当該の言語材料を含む文を使って、Write と同様の話題について正確に文を書かせ、その出来を評価する。 A：8割以上が正解 B：5割以上が正解 C：正解が5割に満たない	・活動の観察 ・振り返りシート ・アンケート ・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価 ・課題提出	
	3	<主体的に学習に取り組む態度> (R) リサとケビンがしている放課後の活動をまとめるために、アメリカの中学校生活について書かれたメールを読んで、概要を捉えようとしている。 (W) 日本の学校をリサに紹介するために、学校生活や行事について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書こうとしている。	<主体的に学習に取り組む態度> (L)・「聞いてみよう」と同様の長さ・内容の音声聞き、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価する。 (R)・Read のテキストと同様の長さ・内容の記事を読み、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価する。 A：8割以上が正解 B：5割以上が正解 C：正解が5割に満たない	・定期テスト ・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価 ・活動の観察 ・課題提出	

	3		(S)・「話してみよう」と同様の目的・場面・状況で即興で伝えさせ、その出来を評価する。 ・「話してみよう」と同様の目的・場面・状況で、即興で話させ、その出来を評価する。 条件①：目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。 条件②：即興で伝え合っている。 A：①②を満たしている（不自然な間がなく、即興で話している） B：①を満たしている（時々つまることがある） C：Bを満たしていない (W)・Writeと同様の目的・場面・状況で、正確に文を書かせ、その出来を評価する。 条件①：目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。 条件②：読み手に伝わりやすい構成になるように工夫している。 A：①②を満たしている（言語的な誤りがほとんどない） B：①を満たしている（いくつか言語的誤りがあるが、読み手が理解できる文章である） C：Bを満たしていない		
Lesson 6 Discover Japan 一般動詞の過去形	2	<思考・判断・表現> (R) ケイトが旅行先でしたことをまとめるために、新潟と香川への旅行について書かれた記事を読んで、概要を捉えている。 (W) 絵日記コンテストに応募するために、今年一番思い出に残ったできごとについて、事実や自分	<思考・判断・表現> (L)・「聞いてみよう」と同様の長さ・内容の音声を聞き、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価する。 (R)・Readのテキストと同様の長さ・内容の記事を読み、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価	・定期テスト ・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価 ・活動の観察	

	2	の気持ちを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書いている。	する。 A：8割以上が正解 B：5割以上が正解 C：正解が5割に満たない (S)・「話してみよう」と同様の目的・場面・状況で即興で伝えさせ、その出来を評価する。 ・「話してみよう」と同様の目的・場面・状況で、即興で話させ、その出来を評価する。 条件①：目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。 条件②：即興で伝え合っている。 A：①②を満たしている（不自然な間がなく、即興で話している） B：①を満たしている（時々つまることがある） C：Bを満たしていない (W)・Writeと同様の目的・場面・状況で、正確に文を書かせ、その出来を評価する。 条件①：目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。 条件②：読み手に伝わりやすい構成になるように工夫している。 A：①②を満たしている（言語的な誤りがほとんどない） B：①を満たしている（いくつか言語的誤りがあるが、読み手が理解できる文章である） C：Bを満たしていない	・課題提出	
	1	<知識> 一般動詞（規則・不規則）の過去形の肯定文の特	<知識・技能> (L)「聞いてみよう」と同様の長さ・内容で、当該の言語	・活動の観察 ・振り返りシ	

	1	微やきまりに関する事項を理解している。 <技能> (L) 一般動詞（規則・不規則）の過去形の肯定文などを活用して、旅行先でしたことについて話された英文の内容を聞き取る技能を身に付けている。 (R) 一般動詞（規則・不規則）の過去形の肯定文などを活用して、旅行の思い出について書かれた英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 (S) 旅行のできごとについて、一般動詞（規則・不規則）の過去形の肯定文などを用いて、いつ・どんなことをしたかを即興で話す技能を身に付けている。 (W) 旅行のできごとについて、一般動詞（規則・不規則）の過去形の肯定文などを用いて、いつ・どんなことをしたかを正確に書く技能を身に付けている。	材料を含む文を聞き、その内容についての問いに答えさせ、その出来を評価する。 (R)Read と同様の長さ・内容で、当該の言語材料を含む文を読み、その内容についての問いに答えさせ、その出来を評価する。 (T)当該の言語材料を含む文を使って、「話してみよう」と同様の話題について即興で伝えさせ、その出来を評価する。 (S)当該の言語材料を含む文を使って、「話してみよう」と同様の話題について即興で話させ、その出来を評価する。 (W)当該の言語材料を含む文を使って、Write と同様の話題について正確に文を書かせ、その出来を評価する。 A：8割以上が正解 B：5割以上が正解 C：正解が5割に満たない	ート ・アンケート ・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価 ・課題提出	
	3	<主体的に学習に取り組む態度> (R) ケイトが旅行先でしたことをまとめるために、新潟と香川への旅行について書かれた記事を読んで、概要を捉えようとしている。 (W) 絵日記コンテストに応募するために、今年一番思い出に残ったできごとについて、事実や自分の気持ちを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書こうとしている。	<主体的に学習に取り組む態度> (L)・「聞いてみよう」と同様の長さ・内容の音声を聞き、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価する。 (R)・Read のテキストと同様の長さ・内容の記事を読み、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価する。 A：8割以上が正解 B：5割以上が正解 C：正解が5割に満たない (S)・「話してみよう」と同様の目的・場面・状況で即興	・定期テスト ・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価 ・活動の観察 ・課題提出	

	3		で伝えさせ、その出来を評価する。 ・「話してみよう」と同様の目的・場面・状況で、即興で話させ、その出来を評価する。 条件①：目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。 条件②：即興で伝え合っている。 A：①②を満たしている（不自然な間がなく、即興で話している） B：①を満たしている（時々つまることがある） C：B を満たしていない (W)・Write と同様の目的・場面・状況で、正確に文を書かせ、その出来を評価する。 条件①：目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。 条件②：読み手に伝わりやすい構成になるように工夫している。 A：①②を満たしている（言語的な誤りがほとんどない） B：①を満たしている（いくつか言語的誤りがあるが、読み手が理解できる文章である） C：B を満たしていない		
Lesson 7 Wheelchair Basketball be 動詞の過去形, 過去進行形	2	<思考・判断・表現> (R)時系列に沿って話の流れを整理するために、Mari 選手と車いすバスケットボールについて書かれた記事を読んで、概要を捉えている。 (S) スピーチコンテストに参加するために、自分の好きな偉人やあこがれの偉人について、事実や自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いて話してい	<思考・判断・表現> (L)・「聞いてみよう」と同様の長さ・内容の音声を聞き、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価する。 (R)・Read のテキストと同様の長さ・内容の記事を読み、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価する。	・定期テスト ・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価 ・活動の観察 ・課題提出	

	2	る。	A：8割以上が正解 B：5割以上が正解 C：正解が5割に満たない (S)・「話してみよう」と同様の目的・場面・状況で即興で伝えさせ、その出来を評価する。 ・「話してみよう」と同様の目的・場面・状況で、即興で話させ、その出来を評価する。 条件①：目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。 条件②：即興で伝え合っている。 A：①②を満たしている（不自然な間がなく、即興で話している） B：①を満たしている（時々つまることがある） C：Bを満たしていない (W)・Writeと同様の目的・場面・状況で、正確に文を書かせ、その出来を評価する。 条件①：目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。 条件②：読み手に伝わりやすい構成になるように工夫している。 A：①②を満たしている（言語的な誤りがほとんどない） B：①を満たしている（いくつか言語的誤りがあるが、読み手が理解できる文章である） C：Bを満たしていない		
	1	<知識> be 動詞の過去形の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。	<知識・技能> (L)「聞いてみよう」と同様の長さ・内容で、当該の言語材料を含む文を聞き、その内容についての問いに答えさ	・活動の観察 ・振り返りシート	

	1	<技能> (L) be 動詞の過去形の肯定文などを活用して、旅行先でしたことやその感想について話された英文の内容を聞き取る技能を身に付けている。 (R) be 動詞の過去形の肯定文などを活用して、過去のできごとについて書かれた英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 (S) 冬休みにしたことについて、be 動詞の過去形の肯定文などを用いて、感想や感じたことなどを即興で話す技能を身に付けている。 (W) 冬休みにしたことについて、be 動詞の過去形の肯定文などを用いて、感想や感じたことなどを正確に書く技能を身に付けている。	せ、その出来を評価する。 (R)Read と同様の長さ・内容で、当該の言語材料を含む文を読み、その内容についての問いに答えさせ、その出来を評価する。 (T)当該の言語材料を含む文を使って、「話してみよう」と同様の話題について即興で伝えさせ、その出来を評価する。 (S)当該の言語材料を含む文を使って、「話してみよう」と同様の話題について即興で話させ、その出来を評価する。 (W)当該の言語材料を含む文を使って、Write と同様の話題について正確に文を書かせ、その出来を評価する。 A：8割以上が正解 B：5割以上が正解 C：正解が5割に満たない	・アンケート ・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価 ・課題提出	
	3	<主体的に学習に取り組む態度> (S) スピーチコンテストに参加するために、自分の好きな偉人やあこがれの偉人について、事実や自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いて話そうとしている。 (L) インタビューの内容を理解するために、視聴者から質問されたことについて話された英文を聞いて、要点を捉えようとしている。	<主体的に学習に取り組む態度> (L)・「聞いてみよう」と同様の長さ・内容の音声を聞き、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価する。 (R)・Read のテキストと同様の長さ・内容の記事を読み、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価する。 A：8割以上が正解 B：5割以上が正解 C：正解が5割に満たない (S)・「話してみよう」と同様の目的・場面・状況で即興で伝えさせ、その出来を評価する。 ・「話してみよう」と同様の目的・場面・状況で、即興で	・定期テスト ・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価 ・活動の観察 ・課題提出	

	3		話させ、その出来を評価する。 条件①：目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。 条件②：即興で伝え合っている。 A：①②を満たしている（不自然な間がなく、即興で話している） B：①を満たしている（時々つまることがある） C：Bを満たしていない (W)・Writeと同様の目的・場面・状況で、正確に文を書かせ、その出来を評価する。 条件①：目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。 条件②：読み手に伝わりやすい構成になるように工夫している。 A：①②を満たしている（言語的な誤りがほとんどない） B：①を満たしている（いくつか言語的誤りがあるが、読み手が理解できる文章である） C：Bを満たしていない		
Lesson 8 Green Festival 未来を表す表現（will, be going to ...）	2	<思考・判断・表現> (R) 富士山が抱えていた問題とその解決策をまとめるために、富士山でのボランティア活動について書かれたパンフレットを読んで、概要を捉えている。 (W) 環境サミットの企画でマニフェストを書くために、環境を守るために自分ができることについて、自分の考えや気持ちを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書いている。	<思考・判断・表現> (L)・「聞いてみよう」と同様の長さ・内容の音声を聞き、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価する。 (R)・Readのテキストと同様の長さ・内容の記事を読み、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価する。 A：8割以上が正解 B：5割以上が正解	・定期テスト ・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価 ・活動の観察 ・課題提出	

	2		C：正解が5割に満たない (S)・「話してみよう」と同様の目的・場面・状況で即興で伝えさせ、その出来を評価する。 ・「話してみよう」と同様の目的・場面・状況で、即興で話させ、その出来を評価する。 条件①：目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。 条件②：即興で伝え合っている。 A：①②を満たしている（不自然な間がなく、即興で話している） B：①を満たしている（時々つまることがある） C：Bを満たしていない (W)・Writeと同様の目的・場面・状況で、正確に文を書かせ、その出来を評価する。 条件①：目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。 条件②：読み手に伝わりやすい構成になるように工夫している。 A：①②を満たしている（言語的な誤りがほとんどない） B：①を満たしている（いくつか言語的誤りがあるが、読み手が理解できる文章である） C：Bを満たしていない		
	1	<知識> 助動詞 will の肯定文・疑問文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。 <技能> (L) 助動詞 will の肯定文・疑問文・否定文などを	<知識・技能> (L)「聞いてみよう」と同様の長さ・内容で、当該の言語材料を含む文を聞き、その内容についての問いに答えさせ、その出来を評価する。 (R)Readと同様の長さ・内容で、当該の言語材料を含む	・活動の観察 ・振り返りシート ・アンケート ・パフォーマンス	

	1	活用して、イベントの案内について話された英文の内容を聞き取る技能を身に付けている。 (R) 助動詞 will の肯定文・疑問文・否定文などを活用して、イベントの案内について書かれた英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 (S) イベントの案内について、助動詞 will の肯定文・疑問文・否定文などを用いて、開催日や開始時間、持ち物を即興で話す技能を身に付けている。 (W) イベントの案内について、助動詞 will の肯定文・疑問文・否定文などを用いて、開催日や開始時間、持ち物を正確に書く技能を身に付けている。	文を読み、その内容についての問いに答えさせ、その出来を評価する。 (T) 当該の言語材料を含む文を使って、「話してみよう」と同様の話題について即興で伝えさせ、その出来を評価する。 (S) 当該の言語材料を含む文を使って、「話してみよう」と同様の話題について即興で話させ、その出来を評価する。 (W) 当該の言語材料を含む文を使って、Write と同様の話題について正確に文を書かせ、その出来を評価する。 A：8割以上が正解 B：5割以上が正解 C：正解が5割に満たない	ンステスト ・外国人講師による評価 ・課題提出	
	3	<主体的に学習に取り組む態度> (W) 環境サミットの企画でmanifestoを書くために、環境を守るために自分ができることについて、自分の考えや気持ちを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書こうとしている。 (L) 週末の天気を知るために、天気・最高気温・最低気温の予報について話された英文を聞いて、必要な情報を捉えようとしている。	<主体的に学習に取り組む態度> (L)・「聞いてみよう」と同様の長さ・内容の音声を聞き、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価する。 (R)・Read のテキストと同様の長さ・内容の記事を読み、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価する。 A：8割以上が正解 B：5割以上が正解 C：正解が5割に満たない (S)・「話してみよう」と同様の目的・場面・状況で即興で伝えさせ、その出来を評価する。 ・「話してみよう」と同様の目的・場面・状況で、即興で話させ、その出来を評価する。 条件①：目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考	・定期テスト ・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価 ・活動の観察 ・課題提出	

	3		え、気持ちなどを述べている。 条件②：即興で伝え合っている。 A：①②を満たしている（不自然な間がなく、即興で話している） B：①を満たしている（時々つまることがある） C：Bを満たしていない (W)・Writeと同様の目的・場面・状況で、正確に文を書かせ、その出来を評価する。 条件①：目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。 条件②：読み手に伝わりやすい構成になるように工夫している。 A：①②を満たしている（言語的な誤りがほとんどない） B：①を満たしている（いくつか言語的誤りがあるが、読み手が理解できる文章である） C：Bを満たしていない		
--	---	--	---	--	--